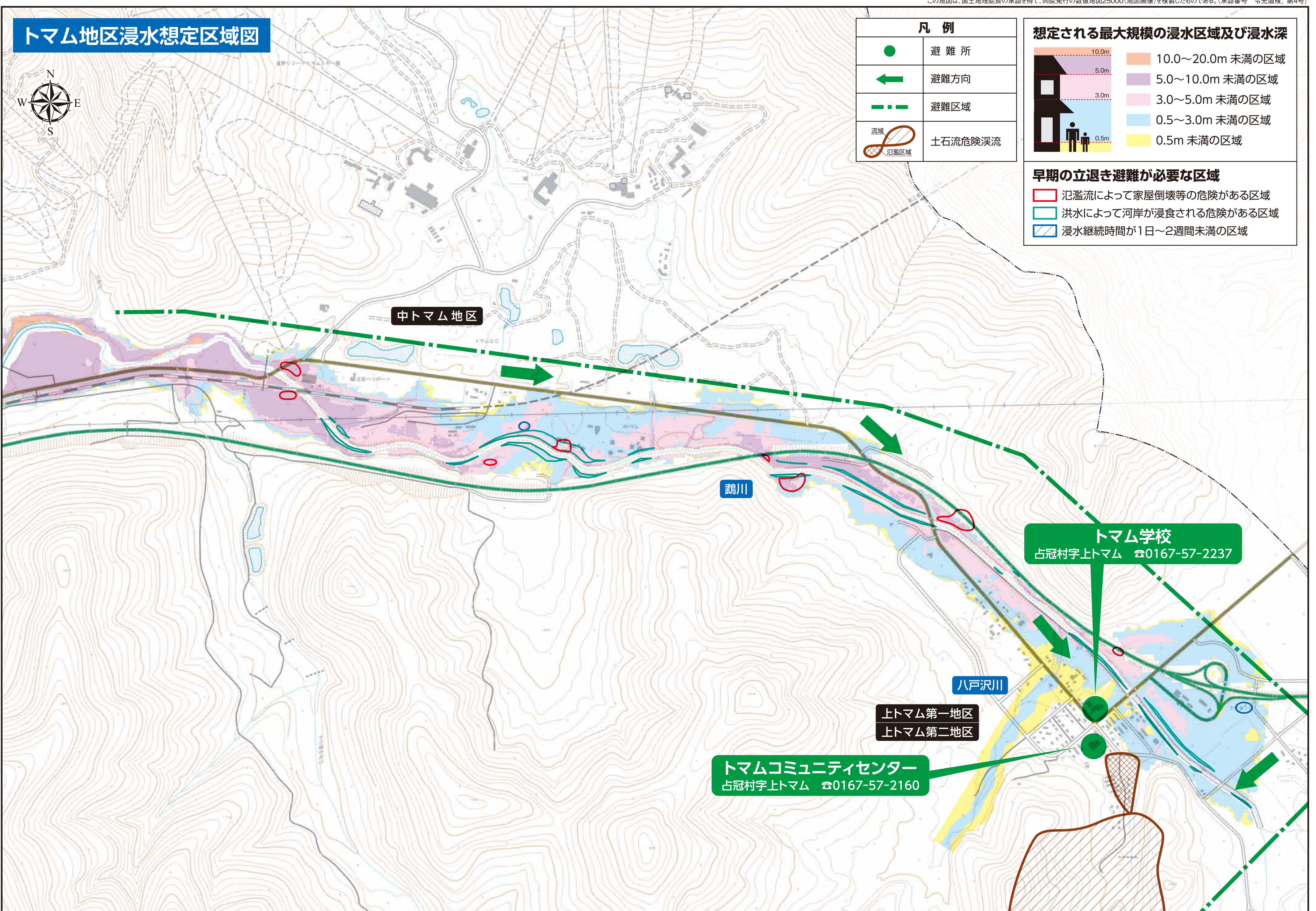
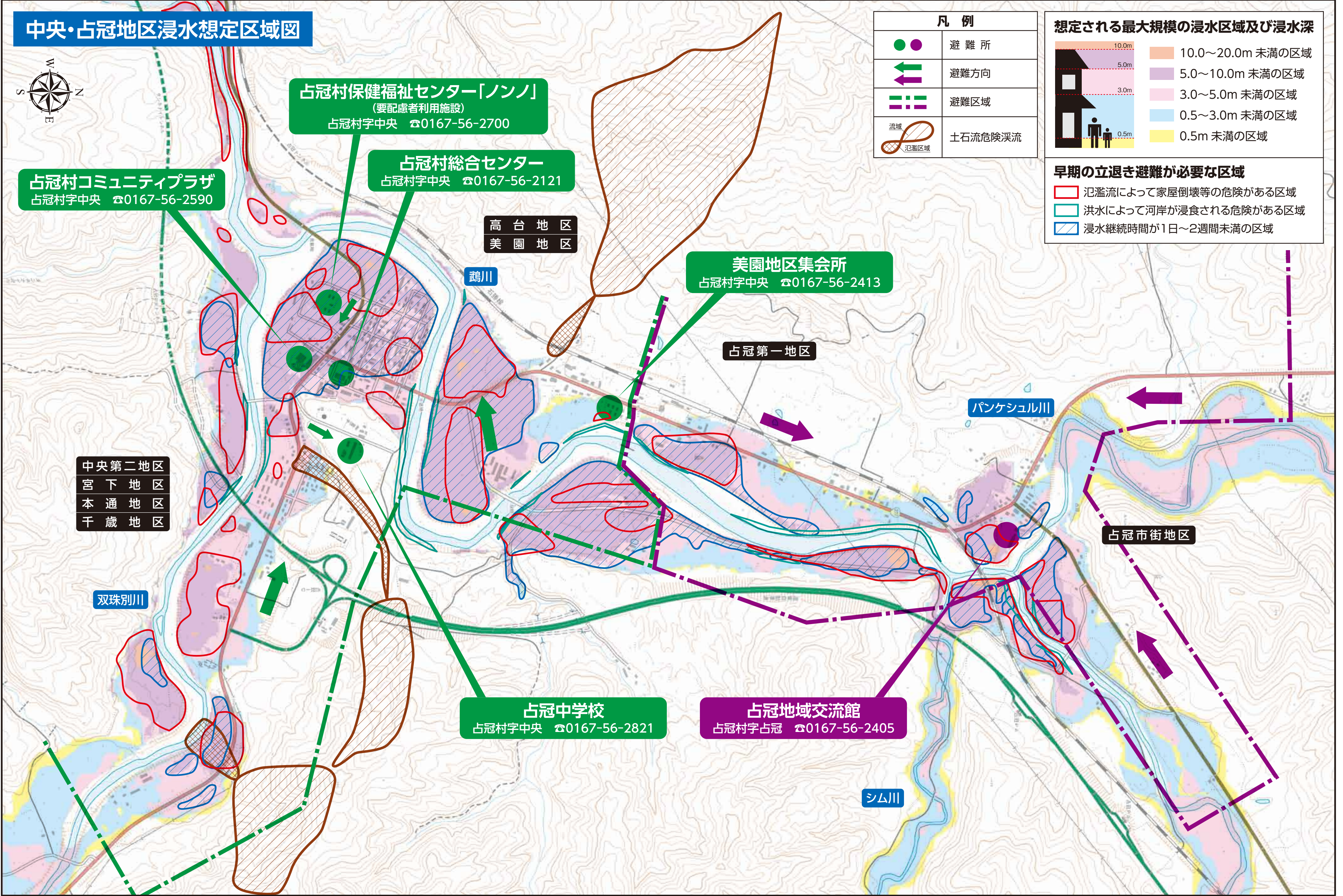
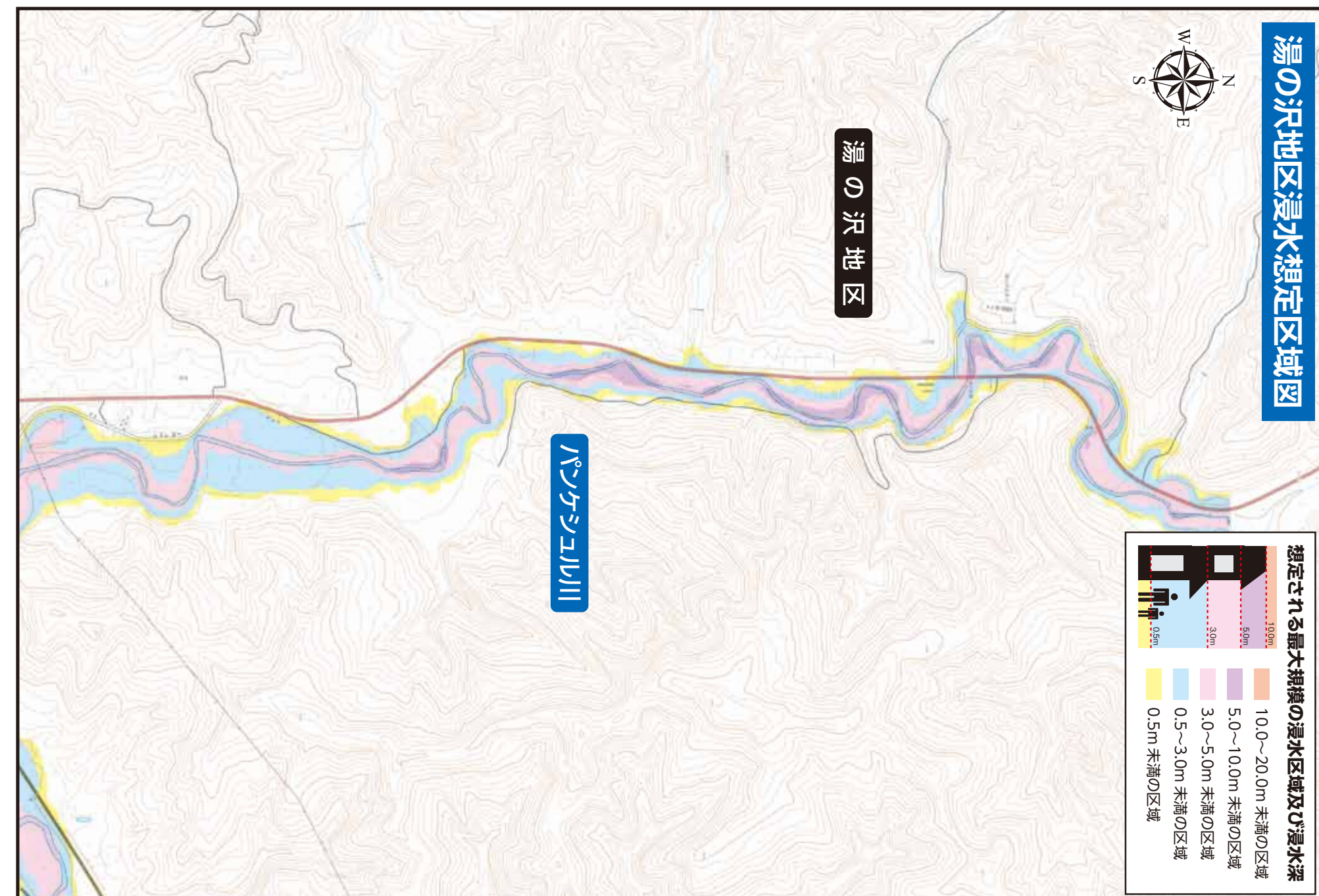
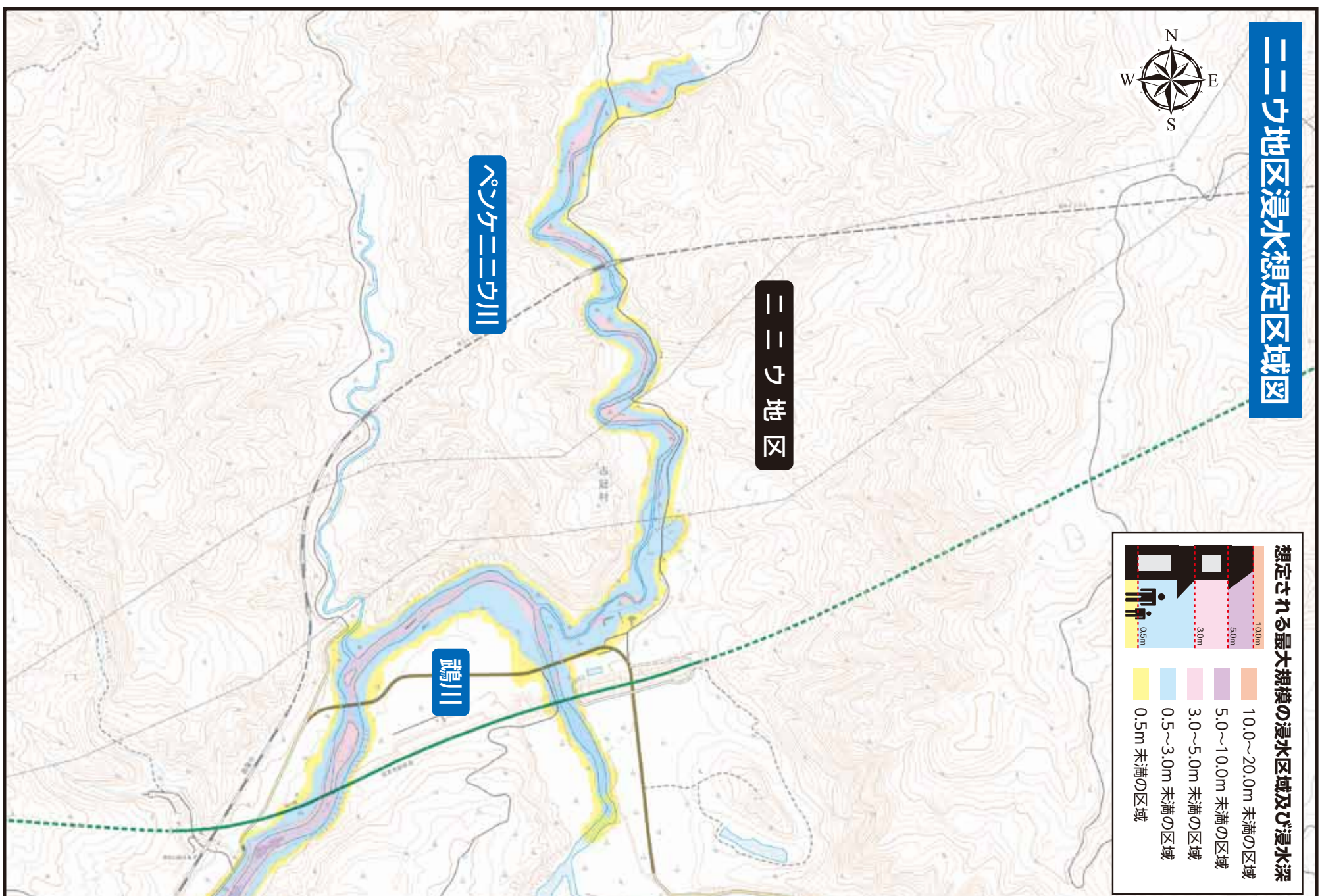
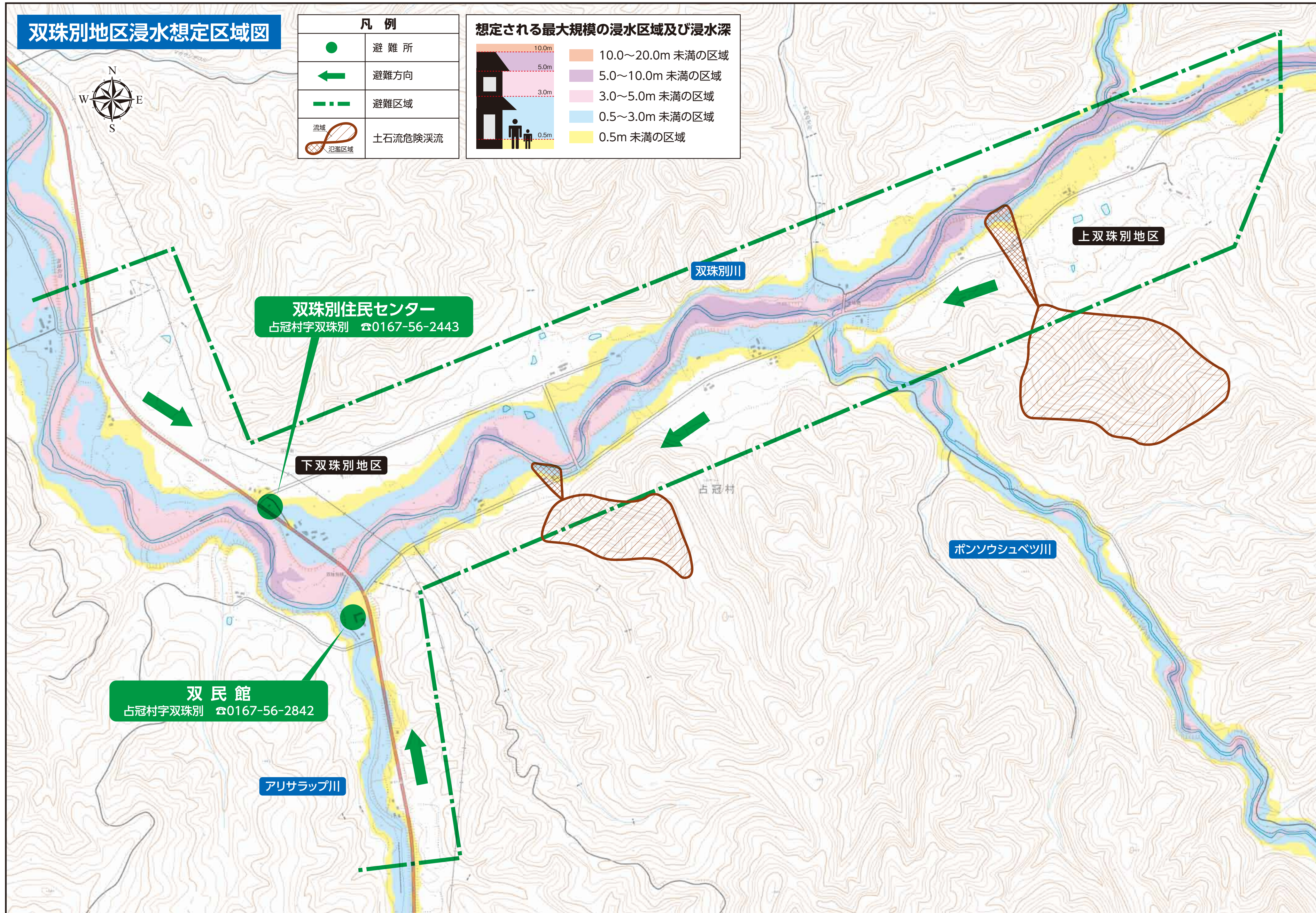


占冠村洪水ハザードマップ

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 令元道保、第4号)





命 風水害

台風が接近! 大雨が予想される場合

台風や豪雨などによる風水害は、対策によって命の危険にさらされることを防ぐことができます。気象情報に十分に注意して、早めの備えをおこなってください。

- 1 ラジオ、電池の備えを!**
停電に備え、携帯ラジオ、電池の準備を。
- 2 気象情報を聞け!**
気象情報を注意し、最新の気象情報を受け取り、また、村の防災情報センターなどの呼びかけを聞き、おこなってください。
- 3 早めの準備を!**
避難に備えて非常持出品の準備を。
- 4 すみやかな行動を!**
避難準備情報や避難指示が出たらすみやかに行動を。特に「川の付近」では注意。

避難情報

災害のおそれがある時は、その状況に応じて村から避難準備・高齢者等避難開始、避難指示(緊急)が発令されます。これらの情報に十分注意して行動してください。

避難レベル 1 早期注意情報 (災害時の発生)

災害への心算を促すため。

避難レベル 2 洪水注意情報 (災害時の発生)

避難に備え、ハイパーソニック川にのり、自らの行動を慎重に行ってください。

避難レベル 3 避難準備・高齢者等避難開始 (災害時の発生)

避難に備え、避難準備・高齢者等避難開始の発生を知らせるため、避難指示(緊急)が発令されます。

避難レベル 4 避難指示(緊急) (災害時の発生)

速やかに避難指示(緊急)を受け、避難指示(緊急)が発令された場合は、避難指示(緊急)に従って避難してください。

避難レベル 5 災害発生情報 (災害時の発生)

既に災害が発生している状況です。命を守るための避難行動をとりましょう。

特別警報が発令されたら...

「特別警報」が発令されたら、命を守るための避難行動をとりましょう。

安全に避難するために

- ①安全な避難経路の確認
- ②避難場所までの道路は、あらかじめ自分たちで調べておき、安全に通行できることを確認しておきましょう。
- ③非常持ち出し品の事前準備
- ④避難するときは、避難指示(緊急)に従って避難してください。
- ⑤正確な情報収集と自主的避難
- ⑥避難指示(緊急)が発令されたら、避難指示(緊急)に従って避難してください。
- ⑦2人以上での行動

「占冠村洪水ハザードマップ」の説明

この図は、北海道が作成した「鵜川水系(鵜川・双珠別川)等洪水浸水想定区域図」及び「洪水氾濫危険区域図」をもとに作成した「想定最大規模」のハザードマップです。

- 平成31年3月時点の鵜川・双珠別川(双珠別地区)の河川及び洪水氾濫危険区域の整備状況を勘案して、シミュレーションにより予測したものです。
- 支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮して、表示以上の浸水深や表示されていない場所でも被害が発生する可能性があります。
- 想定し得る最大規模の降雨に満たない場合でも、被害が発生する可能性が低いため、河川周辺や浸水深が深い場所にお住いの方は、雨の状況に十分注意してください。
- 表示された区域の被害は、あくまで目安であることに留意してください。

想定される最大規模の浸水区域及び浸水深

「想定される最大規模の浸水区域及び浸水深」は、水防法の規定に基づき、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により予測したものです。

浸水深によって家屋倒壊等の危険がある区域(中央・占冠地区、トムム地区のみ表示)

「浸水深によって家屋倒壊等の危険がある区域」は、一定の仮定を与えて算出した家屋倒壊や流出の被害が想定される区域をシミュレーションにより予測したものです。

洪水によって河川が浸食される危険がある区域(中央・占冠地区、トムム地区のみ表示)

「洪水によって河川が浸食される危険がある区域」は、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により、双珠別川・鵜川の河川が浸食されることが予測された区域をシミュレーションにより予測したものです。

浸水継続時間が1日~2週間未満の区域(中央・占冠地区、トムム地区のみ表示)

「浸水継続時間が1日~2週間未満の区域」は、水防法の規定に基づき、浸水継続時間をシミュレーションにより予測したものです。

想定し得る最大規模の降雨	河川(流域)名	時間降雨量
中央・占冠地区	鵜川(流域)	3.9時間総雨量 163mm
	双珠別川流域	1.0時間総雨量 80mm
	ペンケニカ川流域	1.0時間総雨量 120mm
	鵜川流域	24.0時間総雨量 532mm
トムム地区	八戸川流域	1.0時間総雨量 51mm
	双珠別川流域	1.0時間総雨量 130mm
	アリサラップ川流域	1.0時間総雨量 120mm
	ペンケニカ川流域	1.0時間総雨量 80mm
湯の沢地区	ペンケニカ川流域	1.0時間総雨量 110mm

※ 北海道が作成した「鵜川水系(鵜川・双珠別川)等洪水浸水想定区域図」は北海道のホームページ「洪水浸水想定区域図」にて閲覧可能です。
URL: <http://www.kami.kanai.jp/river/kv/akv/bousai.htm>